

2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月9日

上場会社名 株式会社コックス 上場取引所 東
 コード番号 9876 URL https://www.cox-online.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)寺脇 栄一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経財・物流本部長 (氏名)高橋 英伸 (TEL) 03(5821)6070 (代)
 兼 デジタル推進本部長
 定時株主総会開催予定日 2021年5月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年5月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期の連結業績 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	16,309	△4.8	△691	—	△594	—	549	—
2020年2月期	17,130	△10.4	△595	—	△444	—	△897	—

(注) 包括利益 2021年2月期 △264百万円 (—%) 2020年2月期 △2,024百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年2月期	19.89	19.88	7.30	△4.7	△4.2
2020年2月期	△32.52	—	△10.34	△3.2	△3.5

(参考) 持分法投資損益 2021年2月期 一百万円 2020年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	12,698	7,393	58.2	267.66
2020年2月期	12,402	7,658	61.7	277.24

(参考) 自己資本 2021年2月期 7,389百万円 2020年2月期 7,652百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	715	1,920	0	4,629
2020年2月期	△1,454	144	0	1,990

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年2月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年2月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2022年2月期の連結業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,400	12.8	100	—	120	—	△50	—	△1.81

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年2月期	27,711,028 株	2020年2月期	27,711,028 株
2021年2月期	105,576 株	2020年2月期	109,576 株
2021年2月期	27,604,618 株	2020年2月期	27,589,525 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年2月期の個別業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	16,306	△4.8	△694	—	△592	—	550	—
2020年2月期	17,121	△10.4	△604	—	△445	—	△897	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期	19.96	19.94
2020年2月期	△32.54	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年2月期	12,688		7,381		58.1		267.20	
2020年2月期	12,393		7,836		63.2		283.69	

(参考) 自己資本 2021年2月期 7,376百万円 2020年2月期 7,830百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書及び包括利益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当連結会計年度の経営成績)

当期の連結業績は、売上高163億9百万円（前年同期比95.2%）、営業損失6億91百万円（前年同期は営業損失5億95百万円）、経常損失5億94百万円（前年同期は経常損失4億44百万円）、投資有価証券売却等による特別利益14億57百万円及び新型コロナウイルスの影響による臨時休業による損失等による特別損失を1億29百万円計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は5億49百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失8億97百万円）となりました。

また、国内事業単体業績は、売上高163億6百万円（前年同期比95.2%）、営業損失6億94百万円（前年同期は営業損失6億4百万円）、経常損失5億92百万円（前年同期は経常損失4億45百万円）、当期純利益は5億50百万円（前年同期は当期純損失8億97百万円）となりました。

当連結会計年度（2020年3月1日～2021年2月28日）におけるわが国の国内景気は、新型コロナ感染症の拡大に伴う経済活動の停滞等により個人消費の縮小や企業業績の悪化など景気後退局面を迎えました。4月の緊急事態宣言発出後、5月には段階的に解除され、経済活動が再開されたことにより、回復傾向も見られましたが、新型コロナウイルスの感染症は再拡大しており、1月には2度目の緊急事態宣言が発出されるなど、未だ収束時期の目途はたたず、依然として経済の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況下の中で、当社は、「ファッション小売業からファッションテック企業への転換」をすべく3つの重点施策の取り組みに加え「コロナ下で生まれた新しい生活様式への対応」への取り組みを行い、安定的な収益性の確立を目指しました。

1つ目の取り組みである「既存事業の収益改善」については、4月に緊急事態宣言が発出され、解除されるまでの約1ヵ月、約7割強の営業店舗において臨時休業が発生、その他の店舗においても営業時間短縮を余儀なくされるなど、客数の減少により店舗の売上は大きな影響を受けました。また、1月には、1都2府8県に緊急事態宣言が再発出されるなど年間を通じて、外出自粛等による客数減少の影響を受けました。そのような状況の下、店舗収益向上に向けて、「接客販売員」の拡充による接客強化及びコックスメンバーズクラブ会員の新規獲得による固定客づくりに取り組みました。コックスメンバーズクラブ会員は、接客時におけるアプローチを徹底したことと、ECでのマスク販売に伴う新規会員が増加したこと等により、前期末より78.2%増加しました。

また、下期から巣ごもり需要に対応したりラクシングウエア・ルームウエアを新たに展開し、加えてライフスタイル雑貨の取り扱いを拡大するなど、お客さまの生活様式の変化に対応してまいりました。その結果、既存店の売上高前年比は、第1四半期は、45.9%でしたが、第2四半期88.7%、第3四半期92.4%と回復基調となりました。第4四半期は、新型コロナウイルス感染症の再拡大、緊急事態宣言の再発出等により、12月及び1月の既存店売上高前年比は74.8%と苦戦をしましたが、2月には既存店売上高前年比は、85.0%まで回復しました。

商品面においては、春・夏物商品の販売機会減少による在庫の増加、12月、1月の売上不振による冬物商品の処分、第1四半期における直買仕入れの減少等の影響により、売上総利益率は3.1ポイント悪化いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、RFID棚卸による棚卸コストの削減、RPAの活用やクラウドサービスを活用した契約書管理、新勤怠システムの導入による労務管理の効率化等に加え、営業時間短縮による設備費、旅費交通費の削減等により前年から8億57百万円の削減となりました。

店舗展開においては、11店舗の閉店、1店舗の新規出店により、期末店舗数は212店舗となりました。

2つ目の施策である「EC事業の推進・拡大」については、10月30日に従来の「コックス公式オンラインストア」を、より見やすく、より買いやすい便利な「TOKYO DESIGN CHANNEL」としてリニューアルをいたしました。

また、ECサイトにてファッションマスクの予約販売を先駆けて行い、多くのお客さまからのご支持をいただきました。

更には、公式サイトでは、「抗菌防臭アイテム特集」「お家時間ときどきおでかけ特集」「巣ごもり特集」「新しい時代の春の新生活特集」などアパレルに加えて、新たな生活様式に対応したライフスタイルグッズの提案をあわせて行いました。

その結果、ECの売上高前年比は、180.5%と伸長いたしました。

3つ目の施策である「ファッションテックに向けた投資のシフト」については、EC公式サイトのリニューアル、RFID棚卸のための機器やシステムへの投資、新勤怠システムやクラウド型人事労務管理システムの導入など主にデジタル化に向けたITの分野に投資を行いました。

最後に「コロナ下で生まれた新たな生活様式への対応」については、家で過ごす時間の増加に対応し、下期よりリラクシングウエア・ルームウエアを新たに展開しました。また、マスクをつける生活の日常化に対応し、マスクをファッションの一部と捉え、ファッションマスク専門店を9月8日に東京八重洲地下街にオープンいたしました。その後、主要都市ターミナル立地や百貨店を中心に期間限定出店ではありますが、計13店舗を出店（Mask.com、Mask.com EXPRESS、Mask.com Luxuryを含む）し、洋服と同じ感覚でお気に入りのマスクを選ぶ楽しさを提案して参りました。

（SDGsに対する取り組み）

当社は、経営理念にある「お客さまのファッションライフやライフスタイルを彩る、本質的な豊かさ」を実現するため、2018年10月よりSDGs委員会を立上げ、事業活動を通じて「お客さまと共に」社会課題を解決していくための活動を開始いたしました。

当連結会計年度でも引き続き、「働きがい・働き方」「街づくり」「環境保全」の大きな3つの柱で活動を実施いたしました。

「働きがい・働き方」のテーマとしては、本社のテレワークの促進や、部下のライフワークバランスを尊重し、キャリアを応援するリーダーとしてイクボスの育成を図り、イオン株式会社主催のダイ満足アワードにてイクボス大賞を2年連続受賞いたしました。引き続き、成果を残しつつ、従業員の幸せを考えながらワークライフバランスの取り組みを進めて参ります。

「環境保全」については、2020年7月1日からのレジ袋の有料化に合わせて、マイバックの持参を促進する一方で、有料レジ袋については環境にやさしい石灰石を主原料とした「LIMEX」への切り替えを行いました。また、環境に配慮した商品開発として、オーガニックコットンを使用した商品開発を行いました。

来期については、環境配慮素材の使用比率の更なる向上を目指した商品開発やワークライフバランスの取り組みの一層の推進を行うなど、業績を向上させながら社会貢献につながる取り組みを拡大させ、持続可能な開発目標の達成に向けて、様々な取り組みを継続して参ります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産・負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億95百万円増加し、126億98百万円となりました。増加の主な内容は、現金及び預金が36億89百万円増加したこと等によるものであり、減少の主な内容は、関係会社預け金が10億50百万円、投資有価証券が20億56百万円減少したこと等によるものです。当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ5億60百万円増加し、53億4百万円となりました。増加の主な内容は、未払法人税等が3億4百万円、未払消費税等が2億78百万円、支払手形及び買掛金が2億58百万円、未払費用が2億12百万円増加したこと等によるものであり、減少の主な内容は、繰延税金負債が4億34百万円減少したこと等によるものです。

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ2億64百万円減少し、73億93百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が5億49百万円増加し、その他有価証券評価差額金が10億6百万円減少したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末と比し26億39百万円増加し、46億29百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、7億15百万円（前期は14億54百万円の支出）となりました。その主な収入の内訳は、税金等調整前当期純利益7億33百万円、仕入債務の増加額2億13百万円等によるものです。主な支出の内訳は、売上債権の増加額1億44百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、19億20百万円（前年同四半期は1億44百万円の収入）となりました。その収入の内訳は、投資有価証券の売却による収入19億17百万円、差入保証金の回収による収入1億37百万円等によるものです。主な支出の内訳は、有形固定資産の取得による支出55百万円、無形固定資産の取得による支出37百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果増加した資金は、ストックオプションの行使によるものです。

(4) 今後の見通し

2021年2月期においては、新型コロナウイルス感染症の拡大による店舗の営業時間の短縮及び休業の影響により、客数の大幅な減少がありました。2022年2月期においては、再度の大規模な社会的制限が発生することを想定しておりません。

しかしながら、激しい環境変化に柔軟に、そして迅速に対応をしていくために、「ファッションテック企業」から「ライフスタイルテック企業」へと進化し、当社の強みを生かして新しい需要を創造し、お客さまのライフスタイルをデジタル化することでさらに成長をして参ります。

そのために、「既存事業の収益構造改革」「EC事業の推進・拡大」「DX推進によるコスト構造改革」の施策に取り組んで参ります。

「既存事業の収益改善」については、基幹ブランドのikkaへ経営資源を集中し既存店の収益力の向上を図って参ります。ikkaはファッションを通じて「ヘルス&ウェルネス」を提供するライフスタイルブランドとして進化をさせていきます。また、CURRENTの業態については、ikkaまたはIKKA LOUNGEへ業態転換を行います。今後、ikkaについては、ミレニアル世代ファミリーをターゲットとし、IKKA LOUNGEは団塊世代ジュニアをターゲットとすることで、これからの時代にあった商品やお客さま対応

を行い再成長に向けて取り組んで参ります。

「EC事業の推進・拡大」については、公式オンラインファーストで取り組み、収益の拡大につなげていきます。スタッフスタートの開始、Instagram、Twitterなど、ソーシャルメディアの活用の強化を図るとともに、コックスメンバーズクラブ会員のECへの送客強化、アパレルに加えライフスタイルに対応した商品を拡大し新規顧客の獲得を図るなど、サイト訪問者数の向上に向けたプロモーションの拡大や購入率の向上に向けた取り組みを行い収益の拡大を図って参ります。

「DX推進によるコスト構造改革」については、店舗投資からIT投資へのシフトを引き続き行って参ります。

2022年2月期は、店舗オペレーションの効率化を図るために、全店のレジの入れ替えを行い、電子レシートの導入を検討しています。また、非接触型セミセルフレジの効果検証を行った上で、展開店舗の拡大を検討して参ります。さらに、AI・RPAを活用しバックオフィスのデジタル化を図り生産性の向上や個人情報のデジタル化に取り組んで参ります。

2022年2月期は、当期以上に消費環境や生活様式が大きく変わることが予測されます。当社は、変化に迅速に対応し、お客さまから支持していただけるブランド、会社へと成長させることで、収益構造を改革して参ります。

(新型コロナウイルス感染拡大によるリスク情報)

世界的に流行している新型コロナウイルスの影響で、アジア各地からの商品調達において、調達遅延による販売機会の減少や、調達方法の変更によるコスト増加が発生し、収益悪化の可能性があります。

また、日本国内における新型コロナウイルス感染拡大による、当社が出店している商業施設の休業及び営業時間短縮地域の拡大など、再度の大規模な社会的制限につきましては、想定・反映しておりません。

今後、景気動向、個人消費への影響は大きく変動する可能性があり、当社の事業及び業績に悪影響を及ぼす可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当期の営業キャッシュフローがプラスになったものの、6期連続して営業損失を計上しており、現時点において継続企業の前提に関する重要事象等が存在しています。しかしながら、当期末の資金（現金及び預金の合計）残高は46億29百万円あり、当面の間の運転資金及び投資資金が十分に賄える状況で、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	940,478	4,629,720
売掛金	37,845	35,808
売上預け金	630,772	506,390
たな卸資産	2,097,821	2,197,718
未収入金	160,286	118,548
関係会社預け金	1,050,000	-
その他	123,709	92,214
貸倒引当金	△272	△238
流動資産合計	5,040,642	7,580,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,818,124	2,718,553
減価償却累計額	△2,604,364	△2,576,513
建物及び構築物(純額)	213,760	142,040
工具、器具及び備品	203,861	206,827
減価償却累計額	△193,218	△193,785
工具、器具及び備品(純額)	10,643	13,042
有形固定資産合計	224,403	155,082
無形固定資産		
ソフトウェア	-	33,545
無形固定資産合計	-	33,545
投資その他の資産		
投資有価証券	4,939,381	2,882,842
長期前払費用	20,137	11,088
差入保証金	2,179,054	2,036,612
その他	500	500
貸倒引当金	△1,968	△1,827
投資その他の資産合計	7,137,105	4,929,216
固定資産合計	7,361,508	5,117,844
資産合計	12,402,151	12,698,007

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	378,250	636,620
電子記録債務	1,090,799	1,045,551
未払金	260,393	313,000
未払法人税等	189,172	493,631
未払消費税等	113,758	392,526
未払費用	495,989	708,545
預り金	51,109	228,021
賞与引当金	16,259	14,042
役員業績報酬引当金	-	12,700
店舗閉鎖損失引当金	36,444	30,942
資産除去債務	22,103	20,300
ポイント引当金	11,360	20,503
その他	46,158	24,295
流動負債合計	2,711,797	3,940,951
固定負債		
退職給付に係る負債	494,523	289,503
繰延税金負債	855,966	421,345
資産除去債務	681,732	652,271
固定負債合計	2,032,222	1,363,120
負債合計	4,744,019	5,304,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,148	4,503,148
資本剰余金	5,355,968	5,355,295
利益剰余金	△4,010,971	△3,461,864
自己株式	△46,828	△45,119
株主資本合計	5,801,317	6,351,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,010,076	1,003,990
為替換算調整勘定	30,969	33,094
退職給付に係る調整累計額	△190,195	458
その他の包括利益累計額合計	1,850,849	1,037,542
新株予約権	5,965	4,933
純資産合計	7,658,131	7,393,935
負債純資産合計	12,402,151	12,698,007

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	17,130,242	16,309,939
売上原価	7,715,852	7,849,187
売上総利益	9,414,390	8,460,751
販売費及び一般管理費		
従業員給与及び賞与	3,113,500	3,088,959
賞与引当金繰入額	16,259	14,042
役員業績報酬引当金	-	12,700
退職給付費用	55,097	39,645
地代家賃	2,508,213	2,168,347
減価償却費	76,345	53,352
修繕維持費	871,071	735,373
ポイント引当金繰入額	11,360	20,300
店舗閉店損失引当金繰入額	9,083	△767
その他	3,349,368	3,020,383
販売費及び一般管理費合計	10,010,296	9,152,334
営業利益又は営業損失(△)	△595,905	△691,583
営業外収益		
受取利息	2,659	301
受取配当金	140,136	105,589
為替差益	1,947	-
雑収入	10,919	5,306
営業外収益合計	155,662	111,197
営業外費用		
支払利息	-	13,123
雑損失	4,525	1,285
営業外費用合計	4,525	14,409
経常利益又は経常損失(△)	△444,768	△594,794
特別利益		
受取保険金	12,238	-
有価証券売却益	-	1,302,033
店舗家賃免除益	-	81,008
雇用調整助成金	-	74,709
特別利益合計	12,238	1,457,751
特別損失		
投資有価証券評価損	2,080	-
災害による損失	5,239	-
減損損失	332,545	50,494
臨時休業による損失	-	78,737
特別損失合計	339,864	129,232
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△772,394	733,723
法人税、住民税及び事業税	124,676	184,616
法人税等合計	124,676	184,616
当期純利益又は当期純損失(△)	△897,071	549,106
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△897,071	549,106

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△897,071	549,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,055,043	△1,006,085
為替換算調整勘定	△3,590	2,125
退職給付に係る調整額	△68,619	190,653
その他の包括利益合計	△1,127,253	△813,306
包括利益	△2,024,325	△264,200
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,024,325	△264,200
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年3月1日至2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,503,148	5,358,776	△3,113,899	△54,231	6,693,794
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△897,071		△897,071
自己株式の取得				△9	△9
自己株式の処分		△2,808		7,412	4,603
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△2,808	△897,071	7,402	△892,477
当期末残高	4,503,148	5,355,968	△4,010,971	△46,828	5,801,317

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,065,119	34,560	△121,576	2,978,103	10,551	9,682,450
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△897,071
自己株式の取得						△9
自己株式の処分					△4,586	17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,055,043	△3,590	△68,619	△1,127,253	-	△1,127,253
当期変動額合計	△1,055,043	△3,590	△68,619	△1,127,253	△4,586	△2,024,318
当期末残高	2,010,076	30,969	△190,195	1,850,849	5,965	7,658,131

当連結会計年度(自2020年3月1日至2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,503,148	5,355,968	△4,010,971	△46,828	5,801,317
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			549,106		549,106
自己株式の取得					
自己株式の処分		△673		1,709	1,036
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計		△673	549,106	1,709	550,142
当期末残高	4,503,148	5,355,295	△3,461,864	△45,119	6,351,460

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,010,076	30,969	△190,195	1,850,849	5,965	7,658,131
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						549,106
自己株式の取得						0
自己株式の処分					△1,032	4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,006,085	2,125	190,653	△813,306		△813,306
当期変動額合計	△1,006,085	2,125	190,653	△813,306	△1,032	△264,196
当期末残高	1,003,990	33,094	458	1,037,542	4,933	7,393,935

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△772,394	733,723
減価償却費	76,345	57,337
減損損失	332,545	50,494
投資有価証券評価損	2,080	-
災害による損失	5,239	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,032	△2,217
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	-	12,700
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△58,219	△5,502
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10,510	△14,365
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△181	△175
ポイント引当金の増減額(△は減少)	2,576	8,940
受取利息及び受取配当金	△142,796	△105,735
支払利息	-	13,123
為替差損益(△は益)	△1,947	△514
投資有価証券売却益(△は益)	-	△1,302,033
売上債権の増減額(△は増加)	△140,458	144,982
たな卸資産の増減額(△は増加)	△295,251	△99,896
仕入債務の増減額(△は減少)	△510,998	213,122
未払消費税の増減額(△は減少)	△15,497	278,767
未払費用の増減額(△は減少)	36,737	212,825
預り金の増減額(△は減少)	34,948	176,912
未払事業税の増減額(△は減少)	△21,548	142,866
その他	3,582	108,701
小計	△1,476,782	624,058
利息及び配当金の受取額	143,035	106,195
利息の支払額	-	△13,123
法人税等の支払額	△121,053	△1,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,454,800	715,895
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△69,633	△55,346
無形固定資産の取得による支出	△19,003	△37,333
投資有価証券の売却による収入	-	1,917,865
差入保証金の差入による支出	△22,565	△6,059
差入保証金の回収による収入	325,108	137,061
その他	△69,341	△35,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	144,563	1,920,781
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△9	-
ストックオプションの行使による収入	17	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	7	4
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,628	2,559
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,311,857	2,639,241
現金及び現金同等物の期首残高	3,302,336	1,990,478
現金及び現金同等物の期末残高	1,990,478	4,629,720

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前連結会計年度(自2019年3月1日至2020年2月29日)

当社グループは衣料品小売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自2020年3月1日至2021年2月28日)

当社グループは衣料品小売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり純資産額	277円24銭	267円66銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△32円52銭	19円89銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益又は 潜在株式調整後1株当たり当期純損失(△)	—	19円88銭

(注) 1 2020年2月期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失を計上しているため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	7,658,131	7,393,935
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	5,965	4,933
(うち新株予約権)	(5,965)	(4,933)
普通株式に係る期末純資産額(千円)	7,652,166	7,389,002
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	27,601,452	27,605,452

3 1株当たり当期純利益金額及び1株当たり当期純損失金額並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
1株当たり当期純利益金額	—	19円89銭
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△897,071	459,106
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△897,071	459,106
通株式の期中平均株式数(株)	27,589,525	27,604,618
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	潜在株式の種類 新株予約権 潜在株式の数普通株式 23,000株	潜在株式の種類 新株予約権 潜在株式の数普通株式 19,000株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	811,326	4,494,820
売掛金	37,407	35,808
売上預け金	628,474	504,062
商品	2,088,379	2,179,324
貯蔵品	9,442	18,393
前払費用	77,903	65,790
未収入金	158,389	116,609
関係会社預け金	1,050,000	-
その他	50,752	31,586
貸倒引当金	△272	△238
流動資産合計	4,911,803	7,446,158
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,802,015	2,718,553
減価償却累計額	△2,588,255	△2,576,513
建物(純額)	213,760	142,040
工具、器具及び備品	202,672	205,576
減価償却累計額	△192,559	△193,079
工具、器具及び備品(純額)	10,113	12,497
有形固定資産合計	223,873	154,537
無形固定資産		
ソフトウェア	-	33,545
無形固定資産合計	-	33,545
投資その他の資産		
投資有価証券	4,939,381	2,882,842
関係会社出資金	175,041	175,041
長期前払費用	20,137	11,088
差入保証金	2,173,630	2,031,116
その他	500	500
貸倒引当金	△1,968	△1,827
投資損失引当金	△49,326	△44,791
投資その他の資産合計	7,257,396	5,053,970
固定資産合計	7,481,270	5,242,052
資産合計	12,393,074	12,688,210

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	15,340	60,022
買掛金	362,910	576,598
電子記録債務	1,090,799	1,045,551
未払金	263,564	315,771
未払法人税等	189,172	493,631
未払消費税等	113,758	392,526
未払費用	495,723	708,545
預り金	51,109	228,021
賞与引当金	16,259	14,042
役員業績報酬引当金	-	12,700
店舗閉鎖損失引当金	36,444	30,942
ポイント引当金	11,360	20,300
資産除去債務	22,103	20,503
その他	46,158	24,295
流動負債合計	2,714,701	3,943,452
固定負債		
退職給付引当金	304,328	289,962
繰延税金負債	855,966	421,345
資産除去債務	681,732	652,271
固定負債合計	1,842,027	1,363,578
負債合計	4,556,728	5,307,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,148	4,503,148
資本剰余金		
資本準備金	2,251,574	2,251,574
その他資本剰余金	3,104,394	3,103,720
資本剰余金合計	5,355,968	5,355,295
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△3,991,983	△3,441,067
利益剰余金合計	△3,991,983	△3,441,067
自己株式	△46,828	△45,119
株主資本合計	5,820,304	6,372,256
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,010,076	1,003,990
評価・換算差額等合計	2,010,076	1,003,990
新株予約権	5,965	4,933
純資産合計	7,836,345	7,381,179
負債純資産合計	12,393,074	12,688,210

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	17,121,030	16,306,861
売上原価		
商品期首たな卸高	1,792,525	2,088,379
当期商品仕入高	8,018,793	8,122,562
合計	9,811,319	10,210,941
他勘定振替高	7,087	164,035
商品期末たな卸高	2,088,379	2,197,718
売上原価合計	7,715,852	7,849,187
売上総利益	9,405,178	8,457,673
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	3,103,933	3,079,618
賞与引当金繰入額	16,259	14,042
役員業績報酬引当金繰入額	-	12,700
退職給付費用	55,097	39,645
地代家賃	2,504,632	2,165,297
減価償却費	85,358	55,973
修繕維持費	879,805	735,373
ポイント引当金繰入額	11,360	20,300
店舗閉鎖損失引当金繰入額	9,083	-
その他	3,344,367	3,029,536
販売費及び一般管理費合計	10,009,894	9,152,487
営業損失(△)	△604,716	△694,814
営業外収益		
受取利息	2,534	146
受取配当金	140,136	105,589
雑収入	21,127	9,988
営業外収益合計	163,798	115,723
営業外費用		
雑損失	4,525	13,894
営業外費用合計	4,525	13,894
経常損失(△)	△445,443	△592,985
特別利益		
受取保険金	12,238	-
有価証券売却益	-	1,302,033
店舗家賃免除益	-	81,008
雇用調整助成金	-	74,709
特別利益合計	12,238	1,457,751
特別損失		
投資有価証券評価損	2,080	-
災害による損失	5,239	-
固定資産除却損	-	805
減損損失	332,545	50,494
臨時休業による損失	-	77,932
特別損失合計	339,864	129,232
税引前当期純損失(△)	△773,069	735,533
法人税、住民税及び事業税	124,676	184,616
法人税等合計	124,676	184,616
当期純損失(△)	△897,746	550,916

(3) 株主資本等変動計算書

前事業会計年度(自2019年3月1日至2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	4,503,148	2,251,574	3,107,202	5,358,776	△3,094,237	△3,094,237
当期変動額						
当期純利益又は当期純損失(△)					△897,746	△897,746
自己株式の取得						
自己株式の処分			△2,808	△2,808		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	△2,808	△2,808	△897,746	△897,746
当期末残高	4,503,148	2,251,574	3,104,394	5,355,968	△3,991,983	△3,991,983

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△54,231	6,713,456	3,065,119	3,065,119	10,551	9,789,127
当期変動額						
当期純利益又は当期純損失(△)		△897,746				△897,746
自己株式の取得	△9	△9				△9
自己株式の処分	7,412	4,603			△4,586	17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△1,055,043	△1,055,043		△1,055,043
当期変動額合計	7,402	△893,151	△1,055,043	△1,055,043	△4,586	△1,952,782
当期末残高	△46,828	5,820,304	2,010,076	2,010,076	5,965	7,836,345

当事業会計年度(自2020年3月1日至2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	4,503,148	2,251,574	3,104,394	5,355,968	△3,991,983	△3,991,983
当期変動額						
当期純利益又は当期純損失(△)					550,916	550,916
自己株式の取得						
自己株式の処分			△673	△673		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	△673	△673	550,916	550,916
当期末残高	4,503,148	2,251,574	3,103,720	5,355,295	△3,441,067	△3,441,067

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△46,828	5,820,304	2,010,076	2,010,076	5,965	7,836,345
当期変動額						
当期純利益又は当期純損失(△)		550,916				550,916
自己株式の取得	△4	△4				△4
自己株式の処分	1,713	1,040			△1,032	8
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△1,006,085	△1,006,085		△1,006,085
当期変動額合計	1,709	551,952	△1,006,085	△1,006,085	△1,032	△455,165
当期末残高	△45,119	6,372,256	1,003,990	1,003,990	4,933	7,381,179